

編集後記

阪神タイガースが6月22日現在首位で、2位に11ゲーム差です。たしか、昭和60年に優勝してからはAクラスが3回後はBクラス。そのうち最下位が10回と散々な成績でありました。でも今回は好調で、尼崎の商店街では早くもマジック63を点灯させています（これは独自の算定で、正式なマジックではない）。戦力も昨年と比べアップしているとはいえ、星野監督は昨年と一緒に、戦術的に大きく変わったとは思えません。他球団に故障者が多いのか、弱くなったのか不思議であります。星野監督には選手の能力を引き出す力があるのと同時に、やっと星野監督の考え方が浸透してきて、選手一人一人が役割をわきまえ、歯車の一つとして活躍しているようにも見えます。もし阪神が優勝したら、一千数百億円の経済効果があると言います。この不景気の時代になんとも景気のいい話であります。建設業界にもこのような起爆剤があればいいと思うのは……。

さて、今月号の巻頭言では広島大学の金子教授にご執筆いただきました。「鳥と飛行機の関係で鳥のように羽を羽ばたくのではなく、揚力と推力を作りだすことができれば、空を飛ぶことができる」とのことで、発想の転換が重要であると述べられています。我々の身近にこのようなことが、気づかないうちに起こっているかもしれません。何事も壁に当たった時には「発想の転換」を図っていきたくと思います。ちなみに、今年で人間が飛行機で空を飛んで100年が過ぎたというのは、何か感慨深いものがあります。

報文では、国交省における新技術の取り組みの他に、各方面から6編をいただきました。砂防、ダム、建設機械、維持機械、施工システムと様々な分野での新技術を紹介することができました。

ご多忙中のなか、報文を執筆された方々に敬意を表するとともに深く御礼を申し上げます。

(軍記・山口(喜))

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
新開 節治	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
両角 常美	渡邊 和夫

編集委員長

佐野 正道

編集委員

久保 和幸	国土交通省
小幡 宏	国土交通省
池田 哲郎	国土交通省
佐藤 隆	農林水産省
江藤 祐昭	原子力安全保安院
本多 明	日本鉄道建設公団
軍記 伸一	日本道路公団
新野 孝紀	首都高速道路公団
坂本 光重	本州四国連絡橋公団
山崎 劭	水資源開発公団
高村 和典	日本下水道事業団
吉村 豊	電源開発
渡辺 博明	大林組
横山 満	鹿島
橋本 弘章	川崎重工業
岩本雄二郎	熊谷組
有光 秀雄	コベルコ建機
金津 守	コマツ
奥山 信博	清水建設
山口喜久一郎	新キャタピラー三菱
芳賀由紀夫	大成建設
星野 春夫	竹中工務店
加藤 謙	東亜建設工業
境 寿彦	日本国土開発
斉藤 徹	日本鋪道
森 秀文	ハザマ
宮木 克己	日立建機

8月号予告

- ・超大型クローラクレーンによる大ブロック・モジュール工法の推進—原子力発電構造物・機器の据付け—
- ・高圧圧送装置によるコンクリート長距離打設—中部電力浜岡原子力発電所5号機取水塔・取水トンネル工事—
- ・一矢・輪谷トンネル改良工事における機械施工—石炭灰有効利用によるカルバート構築式トンネル工法の採用—
- ・大断面シールド機の回転施工—首都高速道路公団西新宿シールドトンネル—
- ・小径コアによるコンクリートの性能調査方法の現況
- ・平成15年度社団法人日本建設機械化協会第54回通常総会
- ・平成15年度社団法人日本建設機械化協会会長賞
- ・海外便り エチオピア通信(4)

No.641 「建設の機械化」 2003年7月号

(定価) 1部840円(本体800円)
年間購読料9,000円

平成15年7月20日印刷

平成15年7月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 玉光弘明

印刷所 株式会社技報堂

発行所 社団法人日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax. (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支部	〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8	電話 (011) 231-4428
東北支部	〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支部	〒951-8131 新潟市白山浦 1-614-5	電話 (025) 232-0160
中部支部	〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支部	〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支部	〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話 (082) 221-6841
四国支部	〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支部	〒810-0041 福岡市中央区大名 1-12-56	電話 (092) 741-9380